

2004.10.28 一新塾名古屋組定例会

場所：愛知県産業貿易館 6F 会議室

参加：近藤、木下、岸本、鈴木、宮田（記）／敬称略

内容：

### 1. 行政評価（近藤氏）

- ・ 清掃費を例にとった評価シートを公開し説明した
- ・ 普通の市民に関心を持って見てもらえないし、理解してもらえない可能性が大きい
- ・ 物語風の映像をつくり、市民チャンネルなどで流すというアイデアも考えている。
- ・ 多くの行政は帳簿にでない積立金を削って生き延びている。名古屋市の積立金が今は10億円くらいしか残っていない
- ・ 今日、行政の資金が大変で事業を手放したい事は分かっている
- ・ 名古屋市の情報公開に対するアクセスは2件しかなく、市の職員にしても問題意識はある
- ・ 受益と負担の関係がぼければぼけるほど、節約の意識が失われる
- ・ 叩き台はできたので、いろんな方面に持っていきたい

#### ●各氏の意見＞近藤氏の反応

- ・ 誰に見せるのか？子供でも見られる作りにして欲しい（鈴木氏、木下氏）
- ・ 誰が主体となってやるのか。行政？市民？（鈴木氏）
- ・ 市民が動かないと結局今までと同じになるのでは（宮田）＞その通りだが収入源をどうするか
- ・ 資金をどうする？＞そこが問題で寄付金を募るのがいいのかもしれない。
- ・ ベースとしてこの図があり、公表に関して分かりやすい形に変えていけば良いと思う（木下氏）
- ・ 主婦に一番見てもらいたいのでは？（木下氏）＞確かにそうで、財布のひもを握っているのは主婦だろうから感心も高いのではないか。
- ・ 浜田幸一の講演で1万円の使い方の図がでてきた（木下氏）
- ・ 点数を出すのはいいがフィードバックされるのか？（岸本氏）＞市民がつくり、議院などに請求できる形、
- ・ 市民の意見が正しいとは限らないのでは？（岸本）＞市民にもそうなら

ないための勉強が必要で勉強会など開く必要がある

- 全体のお金の流れが分かれば、市民も無責任な事はいえないのでは（宮田）
- 河村氏の議院給料の半額、犬山石田市長の人権削減はインパクトある。（木下氏）
- 評価の図を見てもさっぱり分からないというのが一般市民の感覚、市の広報より詳しく分かるのだが。（鈴木氏）
- テレビでの教育というのは有意義（岸本氏）>学校教育にも取り入れたい。

## 2. こまきあんず（木下氏）

- 民主党の選挙グループの延長線上ではじまり、祭りをやって収入源にし、それでまわっている。
- 今度、木下豊氏の講演あり
- 近藤さん「行政評価」も小布施のようなところで実験できるのでは
- 旭化成のネットビジネス推進部との絡みも有り \*「元気365」検索でチェックできます。。食関連のビジネスもやっているとのこと

## 3. 奈良市民マニフェスト（宮田氏）

- 奈良で市民団体がつくる市民マニフェストがある
- 市民マニフェストと金銭との整合性の部分で近藤さんの「評価シート」が補完になるのではないか